

**2024 年度派遣
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ プログラム
派遣生募集要項**

(在 EU 企業インターン募集)

2023 年 6 月

一般財団法人日欧産業協力センター
EU-Japan Centre for Industrial Cooperation

日欧産業協力センター(EUJC)とは？

日欧産業協力センターは、日本と EU 間の産業協力を担う中核的機関として、1987 年 5 月に経済産業省と欧州委員会が日欧間の産業協力を深めていくことが重要であるとの認識の下、「一般財団法人 貿易研修センター(現 国際経済連携推進センター)」の支部としてスタートしました。東京とブリュッセルの 2か所に事務所を置き、日欧両政府との連携を深めながら、日本に関心のある欧州ビジネスパーソンを対象とした研修事業、対日ミッション、日欧の理工系学生を対象とした企業インターンシップ「ヴルカヌス・プログラム」、日・EU ビジネス・ラウンドテーブルや日 EU 政策セミナーといった事業を行っています。2020 年 7 月より、新たに「一般財団法人 日欧産業協力センター」として独立し、今後さらなる日欧の経済関係の発展に貢献して参ります。

参考 URL: <https://ja.eu-japan.eu/ja/about-us>

理工系学生向け企業研修「ヴルカヌス・プログラム」

<ヴルカヌス(Vulcanus)とは?>

ラテン語で「鍛冶屋の神」を意味しています。このプログラムは「鉄は熱い内に打て」の格言のとおり、今後の日 EU 経済関係を担う若者を対象にしています。

■2001 年 12 月に欧州連合および日本政府により採択された「日 EU 協力のための行動計画」では、ヴルカヌス・プログラムに対し両政府が支援していくことが記載されています。

参考 URL: https://www.mofa.go.jp/mofaj/kaidan/s_koi/j_eu2001/keikaku.html

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ

日本の理工系学生を対象に1年間 EU 加盟国(※)で研修を行うプログラムです。語学研修と企業研修(インターンシップ)で構成され、語学研修では企業研修で使用する言語の習得をめざします。

(※)EU 加盟国(2023 年 5 月現在): アイルランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、クロアチア、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ルクセンブルク

<本プログラムの概要>

1. 派遣期間 2024 年 4 月～2025 年 3 月 (約 1 年間)
2. 内容 (1)欧州セミナー (ブリュッセル)…… 4 月 (約 2 日間)
(2)語学研修 (EU 加盟国各地)…… 4 ヶ月間 (2024 年 4 月～8 月)
(3)企業研修 (EU 加盟国各地)…… 7 ヶ月間 (2024 年 8 月～2025 年 3 月)
3. 奨学金 (1)欧州セミナー受講料、語学研修中の授業料及びホームステイ(又は寮)の費用は、日欧産業協力センターが負担
(2)渡航費用や語学研修中の費用として、日本出発前に 80 万円程度を支給
(3)企業研修中に現地において原則として 5,775 ユーロを支給

※国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更されることがあります。ご了承ください。

募集要項

1. 実施目的 日欧の産業協力を推進するため、将来の日欧経済関係を担う若者を育成する。
2. 応募資格 下記条件をすべて満たす方
 ■応募時点で、日本の大学において、学部3年生・4年生、大学院生
 または高等専門学校専攻科1年生・2年生に在籍する学生
 ■理工学系の学生。分野は「8. 応募にあたって【専門分野について】」を参照
 ■日本国籍保持者
 ■以下いずれかの英語能力保持者
 TOEIC 650点以上 / IELTS(Speaking)6以上
 TOEFL iBT 70点以上 / TOEFL ITP(団体受験) Lv.1 で525点以上
3. 応募受付期間 2023年9月1日(金)～9月22日(金)17:00 必着
4. 募集人数 20名程度
5. 応募方法 以下の書類をすべて揃え、メールにて提出してください。

【メール宛先】 VinE@eu-japan.gr.jp
 件名は「ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ応募申込」としてください。

【応募書類】 下記提出書類(1)～(3)は、**6月下旬頃**に弊センターWEBサイトに掲載する、応募申込書様式①～③全ページを使用。
<http://eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers>

応募申込書	様式① 写真貼付
教授等の推薦状 (日本語&英語)	様式② 推薦者(教授、指導教員等)の署名が必要
小論文(日本語&英語)	様式③ ・日本語は1,000-1,200字 ・以下3つの内容をすべて含むこと ① プログラム参加志望理由 ② 大学・大学院・高専での専門分野について ③ 受入企業に対して自分が貢献できることは何か
TOEICなどの英語資格 スコアシート(コピー可)	受験日が応募締切日(2023年9月22日)より2年以内のもの
成績証明書(日本語& 英語)	現在の学年の前期分を含む最新の成績証明書、原本 該当する方は以下もあわせて提出してください。 ・大学院生: 学部の成績書(日本語&英語) ・高専から大学・大学院への編入者: 高専の成績書(日本語&英語) ※大学側の都合により期限までに提出できない場合:「理由書」(A4用紙・書式自由)を作成し、提出が遅れる理由と提出予定日を明記の上、他書類とともに9月22日17:00迄に提出ください。

6. 選考方法

- ① 一次審査 書類選考
- ② 二次審査 面接（オンラインにて実施予定）
- ③ 三次審査 企業による選考 および日欧産業協力センターによる派遣者認定

上記すべての審査を通過してはじめて渡航決定となります。

7. 選考・派遣スケジュール（予定）

2023年9月1日～9月22日17:00	応募書類受付
9月下旬	一次審査 → 10月上旬に結果通知
10月中旬	二次審査 → 10月下旬に結果通知
10月下旬	三次審査 → 11月上旬までに結果通知
渡航決定次第～2024年3月下旬	渡航準備、ビザ取得など
2024年2月中旬	渡航者対象 事前説明会 *1
3月下旬	壮行会 *2
4月中旬	欧州へ渡航、ブリュッセルにて欧州セミナー(約2日間)*3
4月上旬～8月中旬	欧州にて語学研修
8月下旬～2025年3月中旬	欧州にて企業研修
2024年11月中旬	ブリュッセルにて中間報告会(予定) *4
2025年3月下旬	日本にて帰国報告会および修了式 *5

※派遣決定者は、語学研修・企業研修ほか、予定される全ての行事(*1～5)への参加が前提です。

※派遣決定者は、期間内に義務付けられた全提出物を滞りなく提出することが求められます。

※派遣決定者は帰国後、OBとして広報(体験談発表等)への積極的な参加貢献が求められます。

8. 応募にあたって

【派遣について】

- ・ ヴルカヌス・イン・ヨーロッパは、原則として語学研修4ヵ月間＋企業研修7ヵ月間で構成されたプログラムですが、一部派遣国によってはその国の法律により語学研修および企業研修期間が異なります。
- ・ ビザ・滞在許可などの取得が困難となるなどの理由により、派遣決定後に研修国や受入企業の変更を余儀なくされる、あるいは研修国や受入企業の事情により、研修が中止・中断となる場合があることを了承の上、応募してください。
- ・ ビザ・滞在許可取得に関わる条件や提出書類は国によって様々です。
そのため応募学年によって研修を受けられる国が異なり、限定される場合があります。
詳細は一次審査通過者にご案内します。
- ・ 本プログラムは、EU加盟国で研修を行うことを主旨としています。そのためプログラム参加期間中は特別な事情を除き、本研修以外の目的でEU圏外に出ることを認めておりません。
- ・ プログラム参加期間中は特別な事情を除き、遅れての参加、一時帰国、途中帰国は認めておりません。
- ・ プログラム参加期間中は、語学研修及び企業研修に専念していただくため、大学の活動、国際会議を含み、本プログラムに関連のない事業への参加は認められません。

【奨学金について】

- ・ 奨学金は返済不要です。

- ・ 派遣国によっては国の法律により、奨学金に代わり企業から研修生へ報酬が支払われます。
- ・ プログラム参加期間中は、原則として他の給付型奨学金との併用はできません。判明した場合には派遣取消となる可能性があります。不明点は応募前にお問い合わせください。
- ・ 研修に関係のない旅費や物品購入などは、奨学金には含まれないため自己負担です。また国によっては、大使館や派遣国の当局より、生活費および十分な滞在資金証明として、奨学金の他に、自己資金が必要になることがあります。手続き時に必要となる自己資金の目安は、一次審査通過者にご案内する予定です。
- ・ 本プログラムは、国の補助金を使用して実施・運営しております。従って派遣決定後に何らかの理由で研修中止となった場合には、奨学金は返還義務が生じます(支出済経費を除く)。
※経費例:ビザ申請や滞在許可申請に関する費用、返金不可の航空券代等。控除対象となる経費は状況に応じて異なります。

【専門分野について】

- ・ 本プログラムは、毎年同じ企業や部署から研修生受入の応募があるとは限りません。派遣年度によって企業の業界、企業が学生に求める専門分野、研修内容は異なります。
- ・ 参考情報として、過去2年間に本プログラムに応募した企業が、学生に求める専門分野としてあげたものを示します。
<最近の実績> ※2024年度派遣の受入先を保証するものではありません。
機械工学系／電子電機工学系／情報工学系／材料工学／化学／物理／科学／バイオ系／食品技術／建築／応用数学／薬学／医用工学
- ・ 2024年度派遣の応募企業情報は、一次審査通過者にお知らせします。

【提出書類について】

- ・ 書類不備の連絡、および提出書類の返却はいたしません。ご了承ください。
- ・ 英語能力テストのスコアシートは、応募締切までに提出できるよう、各種試験実施日程を事前に確認してください。
- ・ インターネット等で確認できる簡易スコア結果の提出も認めます。その場合は応募者本人のスコアであることが分かる状態でご提出ください。

【選考・派遣スケジュールについて】

- ・ 選考・派遣スケジュールは状況によって変更になる可能性があります。
- ・ 個人の都合による日時変更に応じることはできません。
- ・ 二次審査は、2023年10月中旬にオンラインで行います。詳細は一次選考通過者に通知します。

9. 個人情報の取り扱いについて

ご提出頂いた個人情報は適切に管理し弊センター事業以外の目的で利用する事はありません。

10. お問い合わせ先 ・ 応募書類提出先

プログラムに関する基本的な事項は、弊センターのWEBサイトに掲載しています。必ず、WEBサイトに掲載のQ&AやFAQをご覧頂いた上でお問い合わせください。

一般財団法人日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当

Tel: 03-6408-0281 E-mail: VinE@eu-japan.gr.jp

<http://eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers>

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 派遣者・研修内容一覧 2021年度派遣				
応募時所属	性別	研修先企業	企業研修地	研修内容
立命館大学大学院	男	Trimek	スペイン	自動車業界向けの最適スマート計測ソリューション
名古屋大学大学院	男	nextnano	ドイツ	電子および光電子をシミュレートする nextnano ソフトウェアの開発、検証
東京工業大学大学院	男	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY_ES	スペイン	車両シャーシの特性評価とシミュレーション
豊橋技術科学大学大学院	男	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	ボディデザイン、ボディパフォーマンス、テストツールの統合
豊田工業大学	女	AT&S Austria Systemtechnik Technologie_AT	オーストリア	モバイル機器、自動車・航空機器、産業機器、医療機器の各分野で、ハイエンドプリント基板や半導体用サブストレートの設計・製造。新技術、プロセス、製品の研究開発。
豊田工業大学大学院	男	PEC nv	ベルギー	カスタマーサポートを行うアフターセールスチームをサポート
徳島大学	男	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	タイヤ特性の評価
東北大学大学院	女	AT&S Austria Systemtechnik Technologie	オーストリア	モバイル機器、自動車・航空機器、産業機器、医療機器の各分野で、ハイエンドプリント基板や半導体用サブストレートの設計・製造。新技術、プロセス、製品の研究開発。
大阪大学	男	speedikon FM AG	ドイツ	新しい IT 技術（ハードウェアおよびソフトウェア）を当社のソフトウェア製品に組み込む
東京大学大学院	男	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	車両のクラッシュテストの準備、実行、評価
京都大学大学院	男	Phonovation	アイルランド	市場や業界の調査
上智大学	男	Materna IPS	ドイツ	航空業界におけるセルフサービスシステムの設置・導入プロジェクトチームをサポート
熊本大学	男	AEA LOCCIONI SRL	イタリア	自動車の電動化の分野における研究活動
東京都立大学	女	SOFICO	ベルギー	当社の JEE7 コアアプリケーション「Miles」のカスタムメイド開発
京都大学大学院	男	VITO	ベルギー	石油系ポリマーの一部をリグニン由来の化学物質に置き換える研究開発
筑波大学大学院	男	Atmosphere	フランス	移動体衛星通信システムの研究・開発
早稲田大学大学院	女	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	車両のクラッシュテストの準備、実行、評価
電気通信大学	女	Vector Cuatro S.L	スペイン	太陽光発電所の分析と設計
京都大学大学院	男	Glatfelter Gernsbach GmbH	ドイツ	電気用不織布、生分解性不織布、生分解性バリア基材、持続可能な吸収性衛生材料
東京理科大学大学院	男	U-Series Srl	イタリア	放射線測定チームに参加し、放射線測定法を学ぶ。アルファ線・ベータ線・ガンマ線・原子核線スペクトル、物理的・放射化学的処理による線源準備、データの統計処理、データの地球統計学的利用など。
名古屋大学	女	Hovione	ポルトガル	医薬品フィルムコーティングに関する技術の現状と、バッチ式および連続式プロセスの開発手法のレビュー ii) 実験室規模のコーティングユニットで実施する実験の設計と、製造ユニットで実施する実験の設計（バッチ式および連続式ユニットの両方を研究）を含む実験作業の設計と実行
京都大学大学院	男	SIERO LAM,SA	スペイン	木材技術センターとのコラボレーションに参加する。CETEMAS とは、木材に関するさまざまなイノベーション・プロジェクトで継続的に協力している
千葉大学	男	talent::digital	ドイツ	talent::digital は、エピソード型の Web ベースのゲーム（PWA）。インタラクティブなエンターテインメント感覚で社員にデジタルトランスフォーメーションを教えます。

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 派遣者・研修内容一覧 2022 年度派遣				
応募時所属	性別	研修先企業	企業研修地	研修内容
東北大学	男	Cosylab d.d.	スロベニア	陽子線治療ビームライン制御システムとユーザー間のインターフェース開発
筑波大学	男	Trimek S.A.	スペイン	インダストリー4.0 に対応した自動車産業向けの最適化されたスマート計測ソリューション
芝浦工業大学	女	RIEPL RIEPL ARCHITEKTEN ZT GMBH	オーストリア	設計、施工、ディテールなど、さまざまな計画段階の支援、設計の進捗をサポートするワークモデルの構築、
筑波大学	男	Obe Hettich S.L. en Com	スペイン	主に自動車や白物家電市場) の快適性、人間工学、使いやすさを高めるための運動学システムを開発
大阪公立大学大学院	男	Fraunhofer Institute for Integrated Systems and Device Technology IISB	ドイツ	パワーエレクトロニクス技術に重点、電気的特性と寿命に焦点を当てた半導体デバイスの開発、製造、パッケージング、特性評価
名古屋大学大学院	男	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY SA	スペイン	パッシブセーフティ部門にて衝突試験を行うエンジニアチームにて衝突事件の準備手順に基づく各試験対応の実施リスト作成
東京大学	女	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY SA	スペイン	OEM で開発した電気自動車の車載充電器に対し、DIN,ISO 等規格への適合性、市場の充電器との互換性試験を実施
豊田工業大学大学院	女	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY SA	スペイン	車両の安全性開発全般のパッシブセーフティエンジニアリングとテストサービスを提供。顧客向けの開発プロジェクトに参加
東京工業大学工学院	男	von Karman Institute for Fluid Dynamics	ベルギー	宇宙開発において、極低温液体がロケット推進に果たす基本的な役割のため、長期間の貯蔵に伴う挙動を理解する。極低温多相液・蒸気環境における温度・ボイド勾配を測定
千葉大学	男	STAB VIDA Lda_PT	ポルトガル	ポイントオブケア医療機器プラットフォーム「Doctor Vida」(詳細は www.doctorvida.com) 向けのソフトウェアを開発。
東北大学大学院	女	Volkswagen AG_DE	ドイツ	視覚認識および応用方法の分野における既存の研究および新技術の研究- 画像処理および人間の視覚認識の分析- 快適性に関連する要素に応じた視覚入力の種類- 移動する車両内の乗客の視覚入力を評価および格付けできるコンセプトの開発
早稲田大学大学院	男	Energy Pool	フランス	IT チーム内他ビジネスユニットとの接点で活動するデータサイエンスチーム強化に向けジュニア・データサイエンティストを募集
電気通信大学大学院	男	Etudes et Productions Schlumberger	フランス	掘削中または掘削後に取得されるボアホール画像は、地下の貯留層を解釈し、生産に関する重要な決定を下すための最も重要なツール。画像中の割れ目の自動検出と解釈
香川大学大学院	女	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	自動車技術の特定の領域でエンジニアとして。(選択する特定の技術領域は、学生の経歴により CAD/CAE が含まれる)
名古屋大学大学院	男	TANIOBIS GmbH	ドイツ	AM (アディティブ・マニファクチャリング) 用材料。タンタル、ニオブを含む球状合金粉末の製品開発。新規用途向け化合物。半導体プロセス用高純度塩化物開発
北海道大学	女	Wälischmiller Engineering GmbH	ドイツ	原子力市場向けにリモートハンドリング装置やロボットを製造しているメーカー、機械設計、電気設計、ソフトウェア設計(ロボット制御)の3つの設計部門。
東京農工大学大学院	女	AT&S	オーストリア	PCB の電氣的、信頼性、物理的、化学的テストに使用される様々なハイテク研究所での作業
大阪府立大学	男	U-SERIES SRL	イタリア	放射線測定チームに参加。アルファ線・ベータ線・ガンマ線・原子核線スペクトル、物理的・放射化学的処理による線源準備、データの統計処理、データの地球統計学的利用
会津大学大学院	女	Materna IPS GmbH	ドイツ	航空業界におけるセルフサービスシステム導入と実装、プロジェクトチームサポート。旅客処理用アプリインストールとテスト
広島大学大学院	女	Materna IPS GmbH	ドイツ	航空業界におけるセルフサービスシステム導入と実装、プロジェクトチームサポート。テストラボで空港シナリオシミュレート。
東京工業大学	女	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	自動車産業向けエンジニアリングサービスプロバイダー、自動車開発(ドイツと日本のアプローチの違い)を学ぶ
九州大学大学院	男	Hidria d.o.o.	スロベニア	射出成形機からのデータ取得用スマホアプリ開発、磁気式、圧電式センサー開発、センサーの用途に応じた試験装置の開発

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 派遣者・研修内容一覧 2023 年度派遣				
応募時所属	性別	研修先企業	企業研修地	研修内容
香川大学大学院	男	Altechna R&D	リトアニア	レーザーマシニング現象のモデリング、計測学・レーザーマシニング活動のアシスト、科学文献概要研究
電気通信大学大学院	男	Computomics	ドイツ	データ分析、Python、JavaScript または C++ でのプログラミング、さらなる製品開発へのアイデア提供
大阪大学	女	PEC nv	ベルギー	エネルギー貯蔵用の PECS 試験および製造装置のトレーニング、バッテリー試験システムの改善
横浜国立大学	男	AT&S	オーストリア	PCB の電気的、信頼性、物理的、化学的テストに使用される様々なハイテク研究所での作業
豊田工業大学	男	AT&S	オーストリア	PCB の電気的、信頼性、物理的、化学的テストに使用される様々なハイテク研究所での作業
豊橋技術科学大学大学院	男	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	完成車の高度な運転支援システムの検証、試験中に収集されたデータから全ての KPI を抽出するために使用するデータ分析ソフトウェアの開発
北海道大学	男	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	車両の耐久性と信頼性を総合的なアプローチで検証する車両耐久性部門での高度な電気自動車機能テストを実施
神戸大学	女	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	完成車開発のためのドライビングエンジニアリングおよびテストサービス、KPI を抽出するために使用するデータ分析ソフトウェアの開発
東京工業大学	女	Trimek S.A.	スペイン	計測学ソフトウェアのアプリケーションエンジニアリング
山梨大学	女	Innolact S.L.	スペイン	研究開発チームにて日本市場向け新商品の開発、Quescream により研究開発レベルで既に開発されたチーズやその他乳製品の代替品の研究・分析
京都大学大学院	男	Nextnano GmbH	ドイツ	ソフトウェア研究開発部門での半導体ナノデバイスのシミュレーション
東京大学	女	Eckert & Ziegler AG	ドイツ	日本での医薬品登録要件と経路を明確にする薬事部門のサポート、登録と臨床試験に関する文書の校正
北海道大学	女	Hovione	ポルトガル	モデルタンパク質を用いた高分子ナノ粒子の製剤スクリーニング、リード製剤の SD、ドラッグデリバリーシステムとカプセル化されたモデルタンパク質の分析的特性評価
大阪公立大学大学院	女	Glatfelter Gemsbach GmbH	ドイツ	製品開発・ブレイクスルーイノベーションチームにて生分解性不織布および生分解性バリア基材の開発プログラムへの取り組み
東京大学大学院	男	Airbus	ドイツ	航空・宇宙システムのビジネス変革とデジタル化
名古屋大学大学院	男	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	自動車・モビリティのエキスパートシステムを担当
東京農工大学大学院	女	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	パッシブセーフティのシミュレーションと分析
京都大学大学院	女	Billerud	スウェーデン	イノベーション・製品・アプリケーション部門での技術的調査、ラボでの試験計画・主導・実行、データ分析
東京工業大学大学院	女	Astellas Ireland Co. Ltd	アイルランド	エンジニアリングおよび生産プロジェクトのサポート、データの収集と分析、試験・検証作業
北海道大学	男	U-SERIES SRL	イタリア	放射能・放射線防護の科学的研究
東北大学大学院	男	Vector Renewables Espana, S.L.	スペイン	AutoCAD、Helios 3D、PVCASE などのツールを使用した PV プラントの設計レイアウト、PVsyst などのツールを利用した歩留まり評価の実行
金沢工業大学大学院	男	Hitachi Energy Poland Sp.z o.o.	ポーランド	ポスト量子暗号の課題と意味について文献レビュー、日立エナジー製品に選択された技術のプロトタイプ展開を行うサイバーセキュリティ研究